

外科専門

花内外 柳臟科 病外一 科科般

◎診療時間 午前八時より午後九時まで
（但し急患は此の限にあらざる）
（入院隨意）
安齋外科醫院
平町田町大通り電話四三六番

坊ちやん嬢ちやんの衛生的な
た食事として滋養の多い

飛切うまい松本屋のパン
食パン 一斤 十六銭
バナナ 一斤 十六銭
ミックス 一斤 十六銭
ウツマ 一斤 十六銭
甘味 一斤 十六銭
ビーナツ ケーキ 一つ 五銭

目丁四町平
ヤトモツマ
番四一二話電

新築移轉

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平町南町（舊診療所向）電話一七〇番
大和田醫院

器械體溫計無料検査

皆様のお手元まで御覧に入れました引札の如く今回最新鋭秀なる検定器を設置し無料で検査いたしますから御遠慮なく御持参を願ひます
（検査日毎月十日）
平町二丁目（電話三番）
指定販賣店 西村薬舗

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

東京行進曲

目下……
帝都流行の
ジャズソング
波浮の港の歌手
佐藤千夜子嬢が
心地良き
管絃同伴奏で
ビクターレコードに
蓄音器・貴金屬
會田時計店
平町四（電話三六三）

漆器家具

種々取揃へてあり
是非御越下さい
平一丁目
和井屋久
電話四〇五番

全日本産産

本體温計
寒暖計
電話四〇番

看護婦派出所

の求めに應ず
平町南町
看護婦會
電話三〇七番

英國の總選舉

谷青水

五、人氣ある婦人候補者の
婦人參政權擴張のため婦人
の候補者も相當に多數で今
日までに六十五名は名
乗りを擧げて興味を中心と
なつて居る。その中、労働
黨の候補者三十名を占め、
自由黨は二十八名、保守黨
は僅かに七名に過ぎない、
これ等の候補者中には保守
黨のアイヴィ夫人、アスタ
ー卿夫人、労働黨のツイル
キンス夫人の如き錚々たる現

警械セメント會社特約店

久全屋商店

警械平町五丁目 電話九番 一三九番
▽良品廉賣し勝る商畧なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

!! 間週恩謝

◇間日八リヨ日六十◇

日活瀧花久子 事故の爲本週に繰延し
作品 主演 たを御説致します
ジャズ 沙漠に陽が落ちて全
曲映畫 沙漠に陽が落ちて全
アラビヤの唄 獨唱 島津正之
説明 若月柯村
松竹提供映畫
市川右太衛門主演 助 高堂國典
演 吉野露子
維新 高杉晋作 全
血史 高杉晋作 全
明治維新の騒然たる世相を寫し英
傑の面目躍如として彷彿たり
説明 泉 天明
日活大作映畫
河部五郎・酒井米子主演
捕物 八百藏吉全
河部五郎映畫界引退最後の大作
助演 葛木香一 尾ト桃華 高勢實
助演 津柳あやの 説明 石井孝

館平 竹松活日 切封映 十金 席通普 恩謝爲

耳鼻咽喉科専門

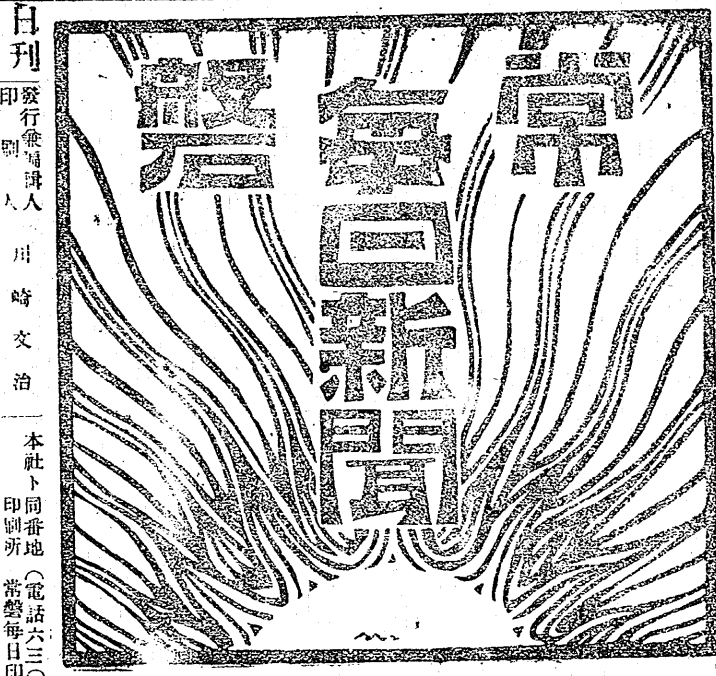
場所（舊診療所裏通り）

合津醫院

平町仲田町（電話五五九）

公債、兩替 多田井ワカ商店
債券、貸商 平町大工町

婦人議員の顔も見へるし、
新しい方では二十四歳の小
學教員スチユワードバーネ
ル嬢（自由黨）ギリシャ首相
ヴェニゼロスの姪でヘレ
ンシリ嬢（労働黨）ロイ
ドジョーヂ氏の令嬢メーガ
ン嬢（自由黨）などが人氣を
博して居る。
六、選挙戦の中心問題
今回選挙の中心問題として
論議されて居る問題は何と
いつても保守黨政府の過去
五年間採つた産業保護政策
である、失業問題、資源開
拓問題、税制改正問題は勿
論各黨間の重大な選挙題目
であるには違ひないが、矢
張り人氣は産業保護の政策
から来る國民生活の實際問
題に集中されて居る、保守
黨政府の保護産業政策に對
しては、昨年自由黨は一般
に黄書といはれて居る「英
國産業の將來」に於て労働
黨は新綱領「労働と國民」に
於て夫々痛烈な攻撃を加へ
自由黨は新自由主義の立場
から自由貿易、産業の自由
を主義し、労働黨は社會主
義の立場から産業國有を力
説して、いつれも眞正面か
ら反對を表明して居るので
ある。



刊夕日六十月五

定一部金貳錢 廣五號十二 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
復一ヶ月五錢 告一語一行 刊一紙日 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番
復一ヶ月五錢 告一語一行 刊一紙日 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

日刊 發行所 川崎文治 本社 同番地（電話六三〇番） 印刷所 常盤毎日印刷所

立候補の届出 定數に達す

本日本警察署へ... 選挙戦愈よ本舞臺

候補者	年齢	職業	住所	所属別
宇佐美友二郎	三三	藥劑師	田町	(中)
野崎 滿藏	四九	自動車業	同	(民)
馬目 雅治	三三	水販賣業	古鍛冶	(同)
柳下 元吉	五〇	材木商	紺屋町	(同)
吉田 寅之輔	四一	衣紋業	同	(同)
石山 治三郎	四九	建具商	材木町	(政)
根本 品藏	四四	米穀商	月見町	(中)
吉村 安治郎	四一	製綿業	研町	(同)
吉田 五平	五一	材木業	搔槌小路	(民)
千葉 彦治	三八	辯護士	同	(政)
鈴木 光吉	五五	小學教員	鎌田町	(同)
佐藤 岩次郎	五三	雜貨商	同	(民)
荒川 淺次郎	四六	建具商	立町	(同)
齊藤 敏實	四八	肉商	田町	(中)
荒川 恒次郎	五一	精米業	久保町	(政)
花澤 鬼五六	六〇	農	胡摩澤	(中)
加納 五郎	六四	會社員	紺屋町	(政)
佐々木賢一郎	五四	請負業	搔槌小路	(同)
國府田直良	四〇	藝妓屋	鍛冶町	(同)
高橋 龜松	五〇	賣炭業	白銀町	(政)
大森 勇	四五	醫	南町	(中)
青沼 鋒太郎	六四	無職	舊城跡	(同)
萩原 義雄	四二	齒科醫	南町	(民)
櫻井 清	四四	雜貨商	白銀町	(同)
緑川 喜三郎	三九	鋸製造	搔槌小路	(中)
佐々木 龍若	四九	銀行員	四軒町	(政)
遠藤 林松	六二	物品販賣	長橋町	(中)
井上 茂作	六三	會社員	五丁目	(政)
馬目 武之助	三九	染物業	同	(同)
關内 正一	三三	油販賣	二丁目	(同)

五六名の 超過免れず

新川町諸橋氏

平町會議員候補者の正式届出は別表の如く卅名に達したが此の外永山富廣氏を始め三森虎雄氏及び一丁目、四丁目、新川町等よりも當然一兩日中に届出がある筈であり白銀から松永某が名乗りを擧げる噂もあるから結局五六名の超過は免れぬであらう因に一丁目坂本隆藏、四丁目鈴木長三郎の兩氏起意確實ならず新川町は諸橋國松氏に決定を見る模様である

最後の町會

十七日招集

平町では十七日午前十時から町會を招集豫て缺員中の有級役決定の件を始め左記案件附議の筈

- 一、寄附金採納の件
- 一、使丁退職に賞與支給の件
- 一、町會議員候補者に立候補の爲め區長石山治三郎氏外四名區長代理根本品藏氏外四名の辭任決定の件



家庭欄

陽焦けを防ぐ法

春先の日光は著しく日焦けをおこして、そばかすやシミを多くして一体に皮膚が

選挙違反か

平署活動開始

石城郡地方に於ける町村會議員選挙戦は愈々期日の切迫につれて隨所に可成りの激戦を演じてゐるが萬一の場合を考慮して警戒に努めて居た平警察署高等課では突如十四日に至り某々方面に對して一大活動を開始した同署が此の活動を開始したのは仄聞するに過般石城郡下に於ける第一回の選挙戦たる鹿島村の村議戦に當り〇〇の違犯行為あつたと此程發覺平署の活動を見るに至つたものらしい

貯金帳を盗む

拂下げて逃走

石城郡四倉町原田保次方雇人追川房由(三)は十三日夜主人の郵便貯金通帳を竊取し四倉局から三十餘圓拂下て逃走

救つた店員

表彰方具申

平町字新川町葉谷庄太郎長女ヨシ(五)が十三日午後三時半頃同町相愛淵附近に於て遊戯中誤つて顛落溺死せ

明日の天気

北寄りの風天気が幾分よくなる一時晴間を見る

植田役場増築 町議定員増加

植田町は現在議員數十二名であるが六月三十日選挙に依つて定員十八名に増加するに伴ひ役場會議室が狭隘となるので近く増築工事を行ふべく新町長就任を機として設計その他の準備に着手した

石城郡農會

中農民講習 期日場所決定

石城郡農會では農事の學理と實際とを模範的なる現地に臨み學習ならしむべく第

官有地處分

近く斷行準備中

平稅務署では雜種財産たる官有地の處分法につき先の議會に東北六縣の各代議士が建議せる結果無事通過するを得たので既に山形縣では三年度において特別計畫として官有地の賣却をなす相當好成绩を納めてゐる例もありいよ各町村役場

蠶兒の發育

併行せぬ桑葉

桑相場が騰貴の氣配梅雨のやうなこの頃の天候は折柄一般から心配されてゐる霜害を自然豫防し得てこの方面には却て都合であるが何しろ十日間にも近い曇天のため桑葉の發育著しくおくれ蠶兒の發育と併行してゐないので蠶兒に對し榮養不良の結果を與へるのではないかと憂慮されてゐるために各方面においても注

早く氷屋

平署へ出願

もう初夏が訪れて来た早くも平町市内の青物屋駄菓子屋等はそろそろ看板を塗替わて氷屋にならうと云ふ氣の早い者も出来昨日本署に對し一度に三軒から氷雪營業の願出があつたが縣下に於ては先づ最初の願出であらう

悪桂庵横行

無免許で周旋

最近平町を中心に石城郡下各地に亘つて無免許で人車周旋を爲す潜り桂庵が盛んに横行し甘言を以て無智な山村の息子や娘さん達を引張り出し女中奉公をさせる稱しては酌婦や娼妓に賣り飛ばす等の不良を働いて善良な人々を泣かせてゐるので平警察署では捨て置けずあつて近く管内全部に亘つて此れ等の潜り周旋業者を根こそぎ狩出すべく計畫中である